事業所名：グループホームいわき

作成日：　平成　23年　12月　　22日

２　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・介護職員の対応に疑問点が多々あり、認識を持っていない。 ・入居者の理解にかける	・全職員の介護の質の向上に努める。利用者の思いに気づき、関わり方で良い方向に変化することを実感できる。	①一人の職員が目標したい事を掲げる。 ②全員で取り組む。 ③一ヶ月後全員で評価する。 ④二人目の職員が目標を掲げる。 ⑤②・③を繰り返す。	7か月
2	35	・火災・災害時の利用者の避難所を敷地内にしているが、その後の避難場所を確保していない。	・利用者が災害時、安全に避難し、安心できること。 ・第2・3の避難場所を確保する。	・町会の公民館を避難場所として話し合う機会をもつ。 ・地区消防分団との協力体制を整えるために話し合う機会をもつ。	6か月
3	19	・他施設にいる夫との面会の機会を家族が行っている。（年2回にとどまっている）	・夫の施設が近隣にあることもあり、面会の回数を増やし、楽しみや生きがいのある生活にしたい。	・面会の回数を2ヶ月に1度位のペースにする。 ・嫁の了承を得ている。 ・相手側の施設との相談の上、来年度から始める。	4か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。